

聖霊降臨節第13週 主日礼拝

2021年8月15日 第一礼拝(午前8:30~) 第二礼拝(午前10:30~) 第三礼拝(午後2:00~)

前奏	(新聖歌23)		
招きのことば	『ヨハネの福音書』1章9-13節	司会者	
開会の賛美	新聖歌23「父の神よ 夜は去りて」	—	同
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	—	同
代表祈禱	……………	司会者	
聖書朗読	『創世記』25章7-11節(旧約p.41)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)	—	同
説教	「 和解が墓に刻まれた 」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌428「キリストには代えられません」	—	同
諸報告	……………	司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌60「天地こそぞりて」	—	同
※祝福の祈り	……………	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-6)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 集會：有志	音響：片山 勝三兄	献金カゴ：沼田佐代子姉
第二礼拝	司会：山崎 敬典兄 集會：長谷川睦子姉	音響：近 ゆかり姉	中継・録画：近伸之牧師 献金カゴ：山岸あけみ姉
教会学校	担当：佐藤 繁実兄／聖書：マタイ7:7-11、ルカ11:5-13／暗唱：マタイ7:7		
第三礼拝	司会：近伸之牧師 (記録：牧師家)	音響：片山 初子姉	献金カゴ：猪爪 和美姉

今週の暗唱聖句

その息子、イサクとイシュマエルは、アブラハムを、マムレに面するマクペラの洞穴に葬った。
(『創世記』25章9節A)

一年間で聖書通読

8/16(月)	『歴代誌 第一』23~27章	『使徒の働き』3章1~26節
8/17(火)	『歴代誌 第一』28~29章	『使徒の働き』4章1~22節
8/18(水)	『歴代誌 第二』1~4章	『使徒の働き』4章23~5章11節
8/19(木)	『歴代誌 第二』5~6章	『使徒の働き』5章12~42節
8/20(金)	『歴代誌 第二』7~9章	『使徒の働き』6章1~15節
8/21(土)	『歴代誌 第二』10~12章	『使徒の働き』7章1~22節
8/22(日)	『歴代誌 第二』13~15章	『使徒の働き』7章23~43節

個人、団体からの来信 [7月末~8/9(月・休)] 2021年8月15日

教団紙「世の光」第851号／新潟聖書学院より、「聖ヶ丘通信」第102号、
後援会より「会報」第44号および「夏期献金のお願い」、聖ヶ丘バイブルキャンプより「HBCだより」No.2

先週の集會出席者数

8/8(日)	教会学校	幼児男子1 幼児女子1	小学男子- 小学女子3	中学男子- 中学女子-	高校男子- 高校女子-	男児計1 女児計4	成人男性- 成人女性-
第一礼拝	男4 女5	第二礼拝	男4 女9	8/11(水)	新潟山形僚禱会		男3 女7
第三礼拝	男4 女5	子ども	男児1 女児3	8/13(金)	のしゃべり場タビタは休会	※7月の平均	男- 女4
		男性合計10	女性合計17	8/13(金)	金曜祈禱会		男- 女5
※月に一回、書道教室を開催。8月は休会。							
8/9(月)	月曜家庭集會	男1 女3					

諸集會のご案内

※月に一回、書道教室を開催。ただし、8月中は休会			
月曜家庭集會	8/16(月)	は休会、	次回は23(月)午後8:00より山崎岩雄兄宅にて行います
救禱會	8/18(水)	午後7:30	※救禱用のリストを改訂する予定です。
しゃべり場タビタ	8/20(金)	午後1:30	小山 千春姉宅にて 7~8月担当：渡邊 智子姉
金曜祈禱會	8/20(金)	夜	教会堂

8/22(日) 聖霊降臨節第14週

第一礼拝	司会：近伸之牧師	音響：近 ゆかり姉	
午前8:30~	集會：沼田佐代子姉		献金カゴ：片山 勝三兄
第二礼拝	司会：近伸之牧師	集會：横堀 信子姉	中継・録画：近伸之牧師
午前10:30~	音響：小林 洋子姉	(笹川 清子姉)	献金カゴ：渡邊 智子姉
教会学校	午後1:00~	担当：片山 初子姉	
第三礼拝	司会：片山 健司兄	音響：山崎 敬典兄	
午後2:00~	(記録：牧師家)		献金カゴ：調整中
教会学校奉仕	8/1[片山姉] 8/8[近牧師] 8/15[佐藤兄] 8/22[片山姉] 8/29[近牧師]		
ゴミ・掃除当番	1週目[佐藤姉] 2週目[小林姉] 3週目[長谷川姉] 4週目[横堀姉] 5週目[初子姉]		
主日の予定	新聖歌：27, 433, 61 会堂建設準備委員会 15:50~		

報告

1. 礼拝の感謝
主日礼拝の恵みを感謝します。いただいたみことばを分かち合いつつ、新たな一週間を歩みましょう。
2. 本日の予定について
本日第三礼拝解散後、礼拝堂において定例役員会を行います。役員の方々の霊性、体調、そして議事の守りのためお祈りください。また午後7:00よりZOOMにて「2021 新潟平和夕拝」が行われます。詳細は掲示してある通りです。よろしくお願ひいたします。
3. 緊急の献金のお願い
新潟聖書学園後援会より、緊急特別指定献金のお願ひが届きました。学院およびキャンプ場の今年中の設備補修工事が早急な課題となったそうです。掲示板をご覧ください、祈りつつおささげください。
- 4.

使徒信条（新聖歌p.826）

われ てんち つく ぬし ぜんのお ちち かみ しん われ ひと こ われ しゆ
 我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・
 キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトの
 もとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死
 人のうちよりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこより
 来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の
 教会、聖徒の交わり、罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の命を信ず。アーメン

『創世記』25章7～11節（旧約聖書p.41）

- 7 以上がアブラハムの生きた年月で、百七十五年であった。
- 8 アブラハムは幸せな晩年を過ごし、年老いて満ち足り、息絶えて死んだ。そして自
 分の民に加えられた。
- 9 その息子、イサクとイシュマエルは、アブラハムを、マムレに面するマクペラの洞穴に
 葬った。これは、ヒッタイト人ツォハルの子エフロン^の畑地にある。
- 10 アブラハムがヒッタイト人たちから買ったあの畑地である。アブラハムと彼の妻サラ
 はそこに葬られた。
- 11 アブラハムの死後、神は彼の子イサクを祝福された。イサクはベエル・ラハイ・ロイの
 近くに住んだ。

説教メモ

1. 墓での和解：イサクが誕生して数年後、家から追放されたイシュマエルは共通の父アブラハムの葬儀を契機にイサクと和解する。墓は、単に死者を納める器ではなく、残された生者が和解を求める所となる。
2. 和解への希望：イサクの子孫(ユダヤ人)、イシュマエルの子孫(アラブ人)は、94年に乱射事件が起こるまではアブラハムの墓を共に巡礼することができた。神の和解は、いつか彼らの間に働かれるだろう。
3. 8月15日の意味：この日は終戦記念日であると同時に墓参りの中心日でもある。どちらも、その背後に神が求めておられるのは「和解」ではないか。しかし神と和解を果たしてこそ、人同士の和解が生まれる。

毎週土曜日 朝5:15～5:45 BSNテレビにて放送中
 ☆24時間テレホンサービス『でんわ世の光』025(272)3592

8/21(土)「Welcome to Tokyo Coffee(前編)」ミラード兄弟／お話：岩井基雄牧師



東京都・東久留米市にあるカフェ、東京コーヒーの共同創業者、ディビッド・ミラードさん、ノア・ミラードさん兄弟を紹介します。東京コーヒーは、昔ながらの商店街の中に昨年オープンし、海外のような開放感のある店内で自家焙煎のコーヒーが味わえます。しかしオープンに至るまでには様々な困難がありました。そんなお二人のこれまでの歩みや、コーヒーに対する思いについて、2回にわたってお話を伺います。

Vol. 51/No. 33
 (通巻2536号)

週 Weekly Bulletin 報

2021年8月15日

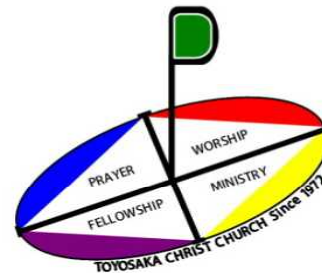
本年度教会目標

「現状をよく考え、主にゆだねる」

「あなたがたの歩みをよく考えよ。山に登り、木を運んで来て、宮を建てよ。そうすれば、わたしはそれを喜び、栄光を現す」(『ハガイ書』1章7、8節)



晩夏から花が咲くホウセンカ(鳳仙花)は、よほど日当たりか水はけが悪くないかぎり、こぼれ種でも育つ、丈夫な草花である。また実は熟すと破裂して種を遠くへ飛ばす特徴があり、指で触っただけで簡単にはじけてしまう。属名は「Impatiens」(忍耐できない)、花言葉は「私に触れないで」。デリケートに創られた存在は、人も植物も、誤解されやすい。



日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会(牧師 近伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL:025-387-4934 FAX:025-250-0155

ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>